

<p>Yori Dori Midori よりのどりみどりのりま</p>	<h2 style="color: #e91e63;">母の日に広がるピンクリボンの輪</h2> <h3 style="color: #e91e63;">フラワーショップで乳がん検診の啓発キャンペーンを実施 ～お母さんへの感謝とともに「乳がん検診メッセージ」を～</h3>
と き	5月14日 生花店の営業時間（としまえん前は午前10時～午前11時）
と ころ	区内フラワーショップ25店舗、としまえん（向山3丁目）
<p>14日、区は乳がん体験者の会「ピンクリボンin NERiMA」と協力し、乳がん検診の受診啓発キャンペーン「母の日キャンペーン」を区内各地で実施した。</p> <p>キャンペーンは、区内フラワーショップ25店舗の協力を得て、母の日に贈るお花とともに、乳がん検診受診を促すメッセージ入りのティッシュ（約2,000個）を配布するもので、今年で3回目。</p> <p>フラワーショップの店員は、「母の日は、お母さんに感謝の気持ちを伝える日。元気でいてほしいという気持ちも届けることは、とてもいいことだと思う。」と話してくれた。</p> <p>当日は、フラワーショップのほか、(株)豊島園の協力のもと、としまえんの前でも「ピンクリボンin NERiMA」がティッシュを配布した。</p> <p>「ピンクリボンin NERiMA」の会員の西貝さん（区内在住）は、「乳がんは早期に発見することが大切。少しでも多くの方に乳がん検診を定期的に受けてほしい。」と話した。</p>	



▲フラワーショップでのキャンペーンの様子

【練馬区の乳がんの状況】

乳がんは女性のがん死亡原因の1位である。また、平成27年度の練馬区の乳がんの年齢調整死亡率(75歳未満)は、人口10万人対12.9と、国(10.7)や都(11.5)に比較するとやや高めとなっている。一方で、練馬区の乳がん検診の受診率はこの数年微増を続けているものの、平成27年度は24.6%と未だ低迷しており、4人に3人が検診を受けていない状況である。

乳がんは、早期発見・早期治療で9割以上の方が治ると言われている。日頃から月1回の自己触診を行い、自分の身体に関心を持ち、乳がん検診を受けることが大切である。

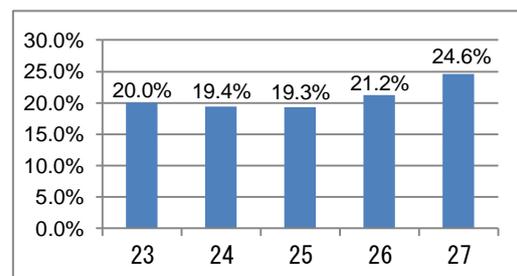


▲としまえんでのキャンペーンの様子

【ピンクリボン in NERiMA (旧：あけぼの-NERiMA-) とは】

(代表：西貝圭子 会員数：10人)

乳がんの早期発見・早期治療の大切さを伝える活動を行うため、乳がん患者会「あけぼの会」(全国組織：昭和23年発足)の練馬区在住メンバーを構成員に平成24年に発足した団体。今年度から団体名を「ピンクリボン in NERiMA」に変更した。



▲練馬区の乳がん検診受診率推移